

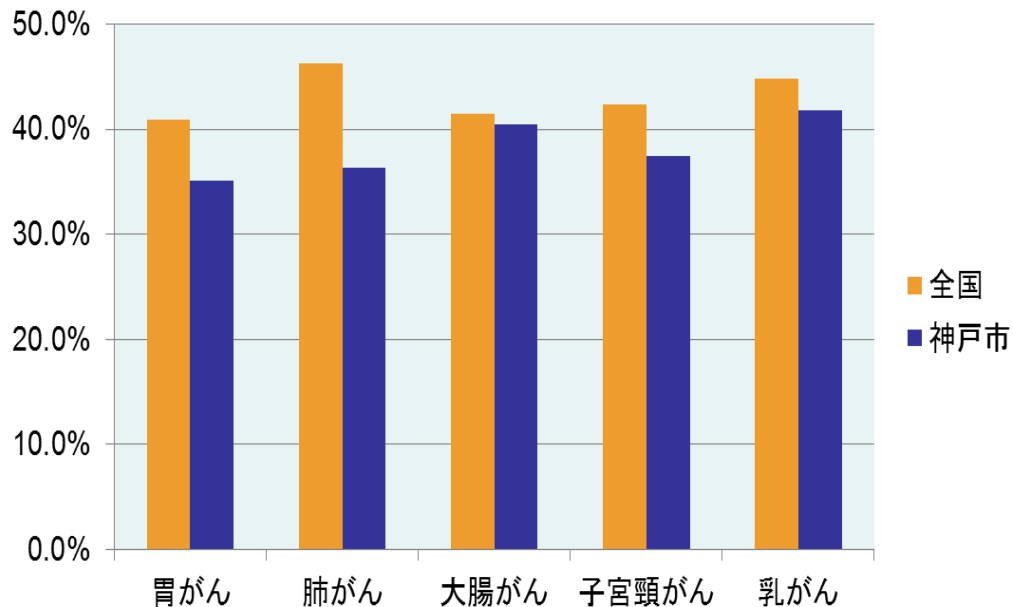
がん検診の受診率向上にかかる 他都市との取り組み比較について

保健福祉局保健所保健課

神戸市がん検診受診率

(平成28年度国民生活基礎調査)

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
全国	40.9%	46.2%	42.3%	44.9%	41.4%
神戸市	35.1% ⑮	36.3% ⑰	37.5% ⑭	41.9% ⑫	40.5% ⑩



全ての検診が
全国平均以下

国の目標値(50%)を
下回っている

他都市との受診率比較

(平成28年度国民生活基礎調査)

※丸の数値は政令市(19市)中の順位

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
仙台市	50.6% ①	54.3% ②	48.5% ①	50.3% ①	56.7% ①
さいたま市	46.3% ③	53.0% ③	47.2% ②	44.2% ⑤	49.3% ②
千葉市	45.7% ④	50.5% ⑤	44.7% ④	42.1% ⑨	48.5% ③
名古屋市	37.6% ⑭	41.8% ⑫	41.6% ⑩	40.7% ⑭	39.4% ⑫
神戸市	35.1% ⑮	36.3% ⑰	37.5% ⑭	41.9% ⑫	40.5% ⑩
堺市	31.5% ⑲	34.4% ⑱	35.8% ⑱	37.5% ⑰	32.7% ⑰

他都市との比較①

神戸市	項目	他都市
<ul style="list-style-type: none">・【広報】がんガイド、けんしんガイドを作成し、がん検診受診促進協定締結先企業、区役所の窓口等へ設置したほか、イベント等において配布・【広報】乳がん検診、子宮頸がん検診について各キャンペーン時期にあわせ神戸市のプロサッカーチームにご協力いただき、選手出演の啓発動画を作成。センター街やミントビジョン、試合会場において放映	<h2>受診勧奨</h2>	<ul style="list-style-type: none">・【個別勧奨】市国保加入者への特定健診の案内にがん受診券を同封(仙台市)・【個別勧奨】がん検診コールセンター(委託)より受診勧奨の架電(千葉市)・【個別勧奨】受診対象の市民全員に勧奨ハガキを送付(さいたま市)・【広報】市HPに全検診項目が網羅された指定医療機関一覧表を掲示(さいたま市)・【広報】百貨店にて受診促進のアナウンス、また市主催のイベント時や図書館でがん予防・検診PRコーナー設置等(さいたま市)
<p>※【個別勧奨】:当該年度を受診対象者に個別にアプローチ 【広報】:各メディア媒体を活用し不特定多数へアプローチ</p>		

他都市との比較②

神戸市	項目	他都市
<ul style="list-style-type: none">健康ライフプラザ(兵庫区) および健診センター(灘区)において、セット健診を実施	受診機会の拡大	<ul style="list-style-type: none">・<u>集団検診にてセット健診を実施</u> なお会場にショッピングモールの催事場を借用し、利便性を高めているほか検診時の子供の見守りを実施(千葉市)
<ul style="list-style-type: none">・40歳総合受診券としてがん検診および歯周病検診の無料券を配布	インセンティブ	<ul style="list-style-type: none">・市国保加入者はがん検診無料(仙台市)・ワンコイン検診(各500円でがん検診を受診可能)の実施(名古屋市)・無料クーポンについて、旧制度のまま「乳」「子宮」「大腸」それぞれ5カ年分の対象者へ配布(名古屋市)・「<u>受診促進強化期間</u>」として平成30・31年度、がん検診を無料化 なお、本施策に伴う個別勧奨の実施予定無(堺市)

取り組みの方向性

- ①ワンコイン検診等インセンティブに力点を置く名古屋市の受診率は高いとは言えず、本市とさほど変わらない。
- ②受診勧奨に効果的に実施するさいたま市の受診率は高い。更に、受診勧奨については【広報】よりも【個別勧奨】の効果が高い傾向が見られる。
- ③インセンティブと受診勧奨を組み合わせた取り組みを行っている仙台市の受診率は全国トップクラス。

取り組みの効果の傾向

インセンティブ+受診勧奨 > 受診勧奨【個別勧奨】 > 受診勧奨【広報】、インセンティブ

※但し、堺市がH30・31の期間にがん検診の無料化を施行するため、完全無料時の効果については今後の堺市の受診率を踏まえて検証する。

【参考】国民生活基礎調査について

国民生活基礎調査とは

【概要】

保健、医療、福祉、年金、所得など国民生活の基礎的な事柄について調査することを目的として、昭和61年から厚生労働省が毎年実施。(がん検診受診状況の質問は平成13年から3年に1度調査されている。)

【対象】

国勢調査区から層化無作為抽出した地区内の、すべての世帯および世帯員。(がん検診受診状況に関する質問は20歳以上の世帯員(いずれも入院者を除く)を対象としている。神戸市:666,000世帯中 18,800世帯)

【質問】

がん検診(種別)ごとに「受けた」、「受けなかった」を回答する形式。